

令和4年度(2022年)モニタリングシート

施設名		大和田小 学童保育所																	
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)						
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)									
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。		
	資格者は事業計画どおり配置されているか 【「放課後児童支援員」「放課後児童育成支援員」「放課後児童専門育成支援員」】	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。		
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B	担当者が日々作成し、月毎に担当主査・課長の確認を得る。	B	適切に作成している。	B	担当者が日々作成し、月毎に担当主査・課長の確認を得る。	B	適切に作成している。	B	担当者が日々作成し、月毎に担当主査・課長の確認を得る。	B	適切に作成している。	B	担当者が日々作成し、月毎に担当主査・課長の確認を得る。		
定量的	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。		
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている。	B	現金出納帳を作成し領収書を保管。収支状況について月毎に担当主査の確認を得る。	B	明確化が図られている。	B	現金出納帳を作成し領収書を保管。収支状況について月毎に担当主査の確認を得る。	B	明確化が図られている。	B	現金出納帳を作成し領収書を保管。収支状況について月毎に担当主査の確認を得る。	B	現金出納帳を作成し領収書を保管。収支状況について月毎に担当主査の確認を得る。	B	現金出納帳を作成し領収書を保管。収支状況について月毎に担当主査の確認を得る。		
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書類】	B	適正に徴収されている。	B	毎月末日に利用状況を保護者に確認。利用料金は指定された口座からの引き落とし、または現金で徴収している。	B	適正に徴収されている。	B	毎月末日に利用状況を保護者に確認。	B	適正に徴収されている。	B	毎月末日に利用状況を保護者に確認。	B	適正に徴収されている。	B	毎月末日に利用状況を保護者に確認。		
	収支計画が適正であること	B	収支計画が適正に執行されているか 【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行できている。	B	年間事業計画に則り執行。	B	適正に執行できている。	B	年間事業計画に則り執行。	B	適正に執行できている。	B	年間事業計画に則り執行。	B	適正に執行できている。	B	年間事業計画に則り執行。
定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B	新人研修(入職後直ちに行う。職員としての基礎を学ぶ)。	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B	新人研修(入職後直ちに行う。職員としての基礎を学ぶ)。	B	問題なし。	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B	問題なし。	B	問題なし。		
	給与の支出が適切に行われているか 【給与規程・資金台帳】	B	給与の支出が適切に行われている。	B	問題なし。	B	給与の支出が適切に行われている。	B	問題なし。	B	給与の支出が適切に行われている。	B	問題なし。	B	給与の支出が適切に行われている。	B	問題なし。		
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。		
	業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	業務の一括委託が行われていない。	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B	問題なし。	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B	問題なし。	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B	問題なし。	B	問題なし。		
施設の運営において公共性・公平性・公正性が図られているか	入退所関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	重要書類の授受には受領書を発行している。併せて「入退所関連書類受付表」へ記載し、市へ提出後も把握できるよう管理している。	B	適切に処理されている。	B	重要書類の授受には受領書を発行。併せて「入退所関連書類受付表」へ記載し、市へ提出後も把握できるよう管理している。	B	適切に処理されている。	B	重要書類の授受には受領書を発行。併せて「入退所関連書類受付表」へ記載し、市へ提出後も把握できるよう管理している。	B	適切に処理されている。	B	重要書類の授受には受領書を発行。併せて「入退所関連書類受付表」へ記載し、市へ提出後も把握できるよう管理している。		
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報・事業報告書】	B	問題なし。	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B	問題なし。	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B	問題なし。	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B	問題なし。		
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	文書の管理・保存が適切に行われている。	B	原則5年保存、現場保管。	B	適切に行われている。	B	原則5年保存、現場保管。	B	適切に行われている。	B	原則5年保存、現場保管。	B	適切に行われている。	B	原則5年保存、現場保管。		
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	修繕等、施設保全が適切に行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	適切に行われている。	B	問題なし。	B	適切に行われている。	B	問題なし。	B	適切に行われている。	B	問題なし。	B	適切に行われている。	B	問題なし。
施設のサービスマン向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	B	放課後子ども教室開催時には参加するも、運営団体との情報共有を心掛けている。	B	問題なし。	B	放課後子ども教室開催時には参加するも、運営団体との情報共有を心掛けている。	B	参加者の人数報告など連携を取っている。	B	放課後子ども教室開催時には参加するも、運営団体との情報共有を心掛けている。	B	参加者の人数報告など連携を取っている。	B	放課後子ども教室開催時には参加するも、運営団体との情報共有を心掛けている。	B	参加者の人数報告など連携を取っている。		
	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】	A	利用者の満足度は3.0以上である。																
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	適切に対応されている。	B	苦情、相談について記録簿を作成・保管。	B	適切に対応されている。	B	苦情、相談について記録簿を作成・保管。	B	適切に対応されている。	B	苦情、相談について記録簿を作成・保管。	B	適切に対応されている。	B	苦情、相談について記録簿を作成・保管。
定量的	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(金)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	適切に行われている。	B	毎月のお便り発行、年1回の個人面談の実施。	B	適切に行われている。	B	毎月のお便り発行、年1回の個人面談を実施。	B	適切に行われている。	B	毎月のお便り発行、年1回の個人面談を実施。	B	適切に行われている。	B	毎月のお便り発行、年1回の個人面談を実施。
	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。		
定性的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	事業計画どおり実施されている。	B	問題なし。	B	事業計画どおり実施されている。	B	問題なし。	B	事業計画どおり実施されている。	B	問題なし。	B	事業計画どおり実施されている。	B	問題なし。		
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされているか	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS・ホームズ)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	エアコンの設定温度を適切に保つ。節水・節電の掲示及び啓発、使用していない部屋の消灯、おやつ空き箱を工作に再利用する等、環境に配慮した行動に努めている。	B	問題なし。	B	エアコンの設定温度を適切に保つ。節水・節電の掲示及び啓発、使用していない部屋の消灯、おやつ空き箱を工作に再利用する等、環境に配慮した行動に努めている。	B	問題なし。	B	エアコンの設定温度を適切に保つ。節水・節電の掲示及び啓発、使用していない部屋の消灯、おやつ空き箱を工作に再利用する等、環境に配慮した行動に努めている。	B	問題なし。	B	エアコンの設定温度を適切に保つ。節水・節電の掲示及び啓発、使用していない部屋の消灯、おやつ空き箱を工作に再利用する等、環境に配慮した行動に努めている。		
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	事業計画どおり実施されている。	B	年2回の避難訓練及び月1回の防災防犯教育を実施。夏休みには地震車体験・α化米試食を行う。	B	事業計画どおり実施されている。	B	年2回の避難訓練及び月1回の防災防犯教育を実施。夏休みには地震車体験・α化米試食を行う。	B	事業計画どおり実施されている。	B	月1回の防災防犯教育を実施。	B	事業計画どおり実施されている。	B	月1回の防災防犯教育を実施。		
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	適切に管理されている。	B	問題なし。	B	適切に管理されている。	B	問題なし。	B	適切に管理されている。	B	問題なし。	B	問題なし。		
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】	B	適切である。														
期末総合評価	所管課コメント	B																	
	市の協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理が適正に実施されている。社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、マニュアルや帳票類等が整っている。課題があれば組織全体で解決しているなど、公の施設を管理運営する意識は高い。本施設は、学校内に設置されており多くの児童が在籍しているが、学校からの理解・協力を得ながら安定した保育に努めている。																		